

科目名	コミュニケーション英語Ⅱ	単位数	2	使用教科書	Viva! English Communication II (第一学習社)
対象学科・学年			海洋技術科2年 海洋サイエンス学科2年		
学習の到達目標					
<p>英語を通じて、積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度を育成するとともに、情報や考えなどを的確に理解したり適切に伝えたりする能力を伸ばす。具体的言語活動は次の通り。</p> <p>ア. 事物に関する紹介や報告、対話や討論などを聞いて、情報や考えなどを理解したり、概要や要点をとらえたりする。</p> <p>イ. 説明、評論、物語、随筆などについて、速読したり精読したりするなど目的に応じた読み方をする。また、聞き手に伝わるように音読や暗唱を行う。</p> <p>ウ. 聞いたり読んだりしたこと、学んだことや経験したことに基づき、情報や考えなどについて、話し合うなどして結論をまとめる。</p> <p>エ. 聞いたり読んだりしたこと、学んだことや経験したことに基づき、情報や考えなどについて、まとまりのある文章を書く。</p>					

月	時数	学習項目	学習内容／文法項目	評価の方法
4月	1	オリエンテーション	学習目標、学習上の留意点、使用教材、年間計画、評価方法、などについて説明する。	<ul style="list-style-type: none"> ・評価問題 ・プリント ・パフォーマンステスト
	10	Lesson 1 Emoji Communications	<ul style="list-style-type: none"> ・絵文字やスタンプについての対話を読み取らせる。 ・絵文字やスタンプは海外でも人気があることについて自ら考えさせる。 ・絵文字やスタンプが持つ効果について、自分の意見を発表させる。 	
5月		<文型・文法事項>	S+V+O (=疑問詞節・接続詞if-節) / S+V+O+O (=that-節)	<ul style="list-style-type: none"> ・課題などの提出状況 ・評価問題 ・プリント ・パフォーマンステスト
	10	Lesson 2 Kendamas Worldwide	<ul style="list-style-type: none"> ・海外でのけん玉人気について読み取らせる。 ・日本文化の海外での独自発展について自ら考えさせる。 ・日本文化の海外での受容の実態について発表させる。 	
6月		<文型・文法事項>	比較表現	<ul style="list-style-type: none"> ・パフォーマンステスト ・授業での取り組み
	5	For Reading 1	<ul style="list-style-type: none"> ・意味のまとまりで区切った読み方を学習する。 ・英文を読み取り、情報を整理してタスクに対応する。 	
7月				
	5			
9月	10	Lesson 3 I' m from Mars!	<ul style="list-style-type: none"> ・火星の気候や地学的特徴について読み取らせる。 ・自分が火星で生活することを想定し、考えさせる。 ・人類の火星探査について自分の考えを発表させる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・評価問題 ・プリント ・パフォーマンステスト
		<文型・文法事項>	完了形を理解し、文を作ることができる。	
10月	5	For Communication 1	<ul style="list-style-type: none"> ・「申し出る」表現を学習する。 ・英文を聞き取り、情報を整理して質問に答える。 ・場面に合った内容を考えながら、英語で適切に表現する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・課題などの提出状況 ・パフォーマンステスト
			「申し出る」表現を理解し、文を作ることができる。	

		「レストラン」の場面をふまえた表現を使ってコミュニケーション活動ができる。	
11月	Lesson 4 Appli Koshien 10	<ul style="list-style-type: none"> ・アプリ甲子園の内容や意義について読み取らせる。 ・アプリ制作の意義や考えられる困難なことについて、自ら考えさせる。 ・自分の考えるアプリについて発表させる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・授業での取り組み ・課題などの提出状況 ・プリント
		助動詞を理解し、文を作ることができる。	・パフォーマンステスト
12月	For Reading 2 7	<ul style="list-style-type: none"> ・主題文と支持文に注意した読み方を学習する。 ・英文を読み取り、情報を整理してタスクに対応する。 	
1月	Lesson 5 Things Have Souls! 8	<ul style="list-style-type: none"> ・インダストリアルデザインと、その先駆者榮久庵氏について読み取らせる。 ・身の周りで見られるインダストリアルデザインについて自ら考えさせる。 ・インダストリアルデザインについて調べたことを発表させる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・授業での取り組み ・課題などの提出状況 ・プリント
2月		seem to ～, It seems that …, 疑問詞+to-不定詞を理解し、文を作ることができる。	・パフォーマンステスト
	年間のまとめ 4	表現の復習と文法項目の整理	<ul style="list-style-type: none"> ・授業での取り組み
3月			<ul style="list-style-type: none"> ・課題などの提出状況